

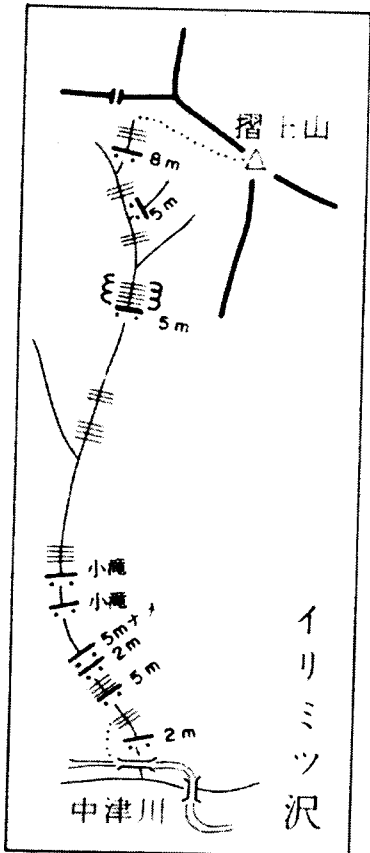
イリミツ沢

一九八四年七月二日

た。これが最後のハイライト。すぐ

摺上山山頂から、シャクナゲのヤブをかきわけて、イリミツ沢の源頭に出る。一五分程で沢に出た。ナメを下って行くと、八段滝が現れ、本流へと出る。

イリミツ沢は、所々にナメが出てくるだけで、変化に乏しい沢だ。小さなゴルジュがあつて、その先の五段滝を下ると、あとは平凡な河原歩きとなった。中津川林道に出る手前で、三個程の滝が連なる連瀑帯があつ



日蔭沢右俣

一九八四年一〇月一日

に中津川林道へ。沢幅が適当に広くて、明るい感じの沢であった。二時、下降終了。(記)
「タイム」 摺上山(九:一〇) ↓ イリミツ沢(九:三〇) ↓ 中津川林道(一一:〇〇)

梨平から中津川林道に入り、車で約一五分進むと、両側から支流がそ

そぐ第一五号橋に出合う。この橋のためとから七ツ森のピークに向かつてつめあげるのが日蔭沢で、対岸の沢が日向ゴミ沢である。

九時二〇分、遊行開始。河原をしぼらく歩くと、F1六段の滝が現われる。右岸を直登して越えると、この先は幅の狭い小ゴルジュとなって小滝が続く。二段と四段の二段滝は、